



ひがし野

真理(まこと)を求める生徒
 情操(こころ)を深める生徒
 身体(からだ)を鍛える生徒



高め合い 磨き合い 感動し合い

「愛」いっぱいの真岡東中

生徒主体の学校を目指して ～令和3年度生徒総会～

6月8日に、令和3年度生徒総会が実施されました。生徒会本部役員の生徒たちを中心に、Zoomを活用した難しい環境ながらも、見事に議事を進行しました。カメラの前で全校生徒に語りかける生徒たちの姿を見て、「この学校を任せてみたい。」という強い思いにさせられました。

校長挨拶では、「生徒会は、自治活動。自分たちの力で学校を良くし、自分たちの力で中学校生活をより有意義なものにして下さい。それ故、自分たちがたてたきまりは、自分たちの力で守るべきである。時には、楽しい企画を先生方に提案するもよし。」と伝えました。

近い将来、AIが活躍する世の中になります。人の創造力を超えることはできないのだと思います。社会に出て必要な創造力を磨くことも学生時代に必要なことです。「与えられたことをきちんとやり遂げる」ことに加えて、「自分たちの創造力で、よりよい社会を築く力」を、生徒主体の自治活動を通して身に付けてほしいと願います。



例えば・・・

これまで、気温に応じて教職員から、ジャージ着用について可または不可の指示が出されてきました。しかし、生徒総会において、生活安全委員会からジャージの着脱は、生徒が主体的に判断しようと提案されました。現状としては、30度を超える暑い日でも、ジャージを着ている生徒が少なくない現状です。「言われたから脱ぐ」のではなく、「気温を考慮して脱ぐ」。生徒主体の学校が、自分の健康を自分で守る意識の高揚にも繋がればと思います。

【東中パパさん学校応援隊】スタート

5月30日、日曜日の午後の時間にもかかわらず、20名を超えるお父さん方がプールの環境整備にご協力下さいました。

仮称：おやじの会として、お父さん方に環境整備等のボランティアの呼びかけをさせていただきました。同様の取組をしている学校は数多くありますが、お父さん方のボランティア参加は、決して容易ではないと聞いておりました。それだけに、こんなにも多くのお父さん方が集結して下さいに加えて、1時間半ほどの作業で見違えるほどプールがきれいになったことに、感動を抑えきれませんでした。

初代隊長には、中丸さんが立候補して下さい、東中パパさん学校応援隊がスタートしました。

一学期にもう一度、活動をする予定となっております。随時、「隊員？」を募集しておりますので、ご賛同いただける方は学校までご連絡下さいますようお願いいたします。



県春季各種大会から思うこと

6月2日から、栃木県春季各種大会が行われました。東中からは、卓球部・バドミントン部・陸上部（特設を含む）・剣道部が出場しました。

さすが芳賀地区大会を勝ち抜いた選手・チームであり、躍動感とスリルのある試合を展開してくれました。あと1点、あと一歩で勝てる試合ばかりで、まさしく「惜敗」を味わいましたが、それと同時に、県で戦える予感も感じてくれたことと思います。

3日間にわたって各部の県大会を応援しながら、「どの部活動にも、どの生徒にも、夏こそはこの舞台を味わって欲しい。」「是が非でも、3年生を県大会の舞台に立たせてあげたい。」と強く感じました。

約1か月後に、郡市総体が始まります。3年生にとって最後の大会となります。中学校生活の多くの時間を費やしてきた部活動。どこまで勝ち上がったとしても悔いを残さないことは難しいと思いますが、「精一杯やり遂げた自分への誇り」と「共に汗を流した友と先生への感謝の気持ち」を確信して、中学校の部活動が締めくくられることを願っています。



運動会に向けて

9月4日（土）に運動会を実施いたします。現段階では、昨年同様の午前中みの開催を予定しております。2学期が始まってすぐの運動会となることから、1学期の後半に練習を始める予定です。

半日でも開催意義のある運動会にしたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程、よろしく願いいたします。